

150周年記念イベント 城北高校書道パフォーマンスについて

令和5年10月11日

1. ねらい

◆宝木小学校創立150周年を全校児童、保護者、地域の皆様とともに祝いし、伝統ある宝木小学校に誇りをもち、学校を愛する心を育てる。

◆全国大会等で活躍される城北高校書道部のパフォーマンスを目の前で見たり、体験したりすることで、全国や世界で活躍できる可能性を実感し、児童が夢に向かって進もうとする意欲を育む。

2 日時

令和5年10月30日（月）

10：30～11：30

3 場所 宝木小学校 体育館

4 参加者 宝木小学校全児童：69名

保護者・地域の皆様

ゲスト 城北高校書道部（11名）引率の先生（2名）

※担当 山根亮文先生

5 式次第

◇開式の言葉（教頭）

◇校歌斉唱（ピアノ担当：澁谷）

◇学校長挨拶

◇書道パフォーマンス（進行：城北高校山根先生）

・あいさつ（城北高校さんより）

・城北高校パフォーマンス（10分） 4m×6mの作品1枚

・参加型パフォーマンス（30分） 4m×6mの作品2枚

◇お礼の言葉（6年生代表）

◇閉式の言葉（教頭）

6 書道パフォーマンスについて（進行：城北高校山根先生）

・あいさつ（城北高校さんより）

・城北高校パフォーマンス（10分） 4m×6mの作品 1枚

・参加型パフォーマンス（30分） 4m×6mの作品 2枚

※城北高校さんの作品が完成したら、ステージの用紙と入れ替える。

※参加型パフォーマンスでは、6年生児童が大筆を使って紙の中央に「宝」の文字を入れる。代表2名を決めておくが、文字の練習はしないほうがよい。

※それぞれの紙の「宝」の文字の周りに、1・3・5年と2・4・6年が分かれて言葉を入れる。

※入れる言葉はあらかじめ考えておく（大切にしている人・好きな言葉・将来の夢等）

※先生方も言葉を入れる。

※筆は城北高校さんが10本ずつ準備して下さるので、交代しながら使う。

6 当日までの準備

案内文書 教頭

城北高校さんとの打ち合わせ 教頭

お礼の言葉指導 安木

花束準備 教頭

7 当日の係

会場準備 教頭・高濱・前川

写真 前川・高濱

ピアノ伴奏（校歌） 澁谷

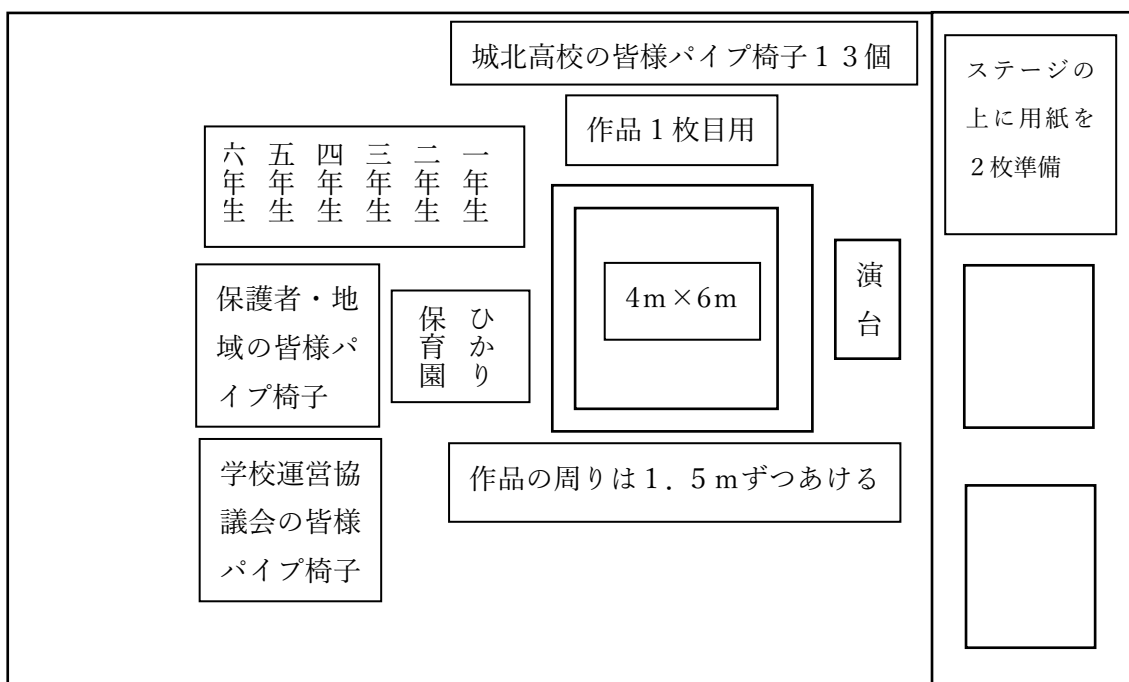
放送機器 足立

ビデオ 林

8 その他

・書道パフォーマンス後、集合写真を撮り、校章、写真入りのクリアファイルを作製し、全校児童に記念品として配布する。（100枚印刷 17800円をPTAより支出）

9 会場図



※参加型パフォーマンスで完成した2枚の作品を体育館道路側入り口付近に立て、2枚の作品の前で写真を撮る。